

先輩講師が高校生に熱いメッセージ
上対馬高校



10月11日、上対馬高校で、同校出身の福岡県宗像市在住の野鳥写真家の有江悟氏を講師に招き、『鳥の生き方に学ぶ』という演題で、「心に響く人生の達人セミナー」講演会が行われました。

講演は高校生との対話形式で進められ、絶滅危惧種であるケリとミサゴの貴重な映像をまじえ、親と子の関係のあり方やきずなの大切さについて、先輩から後輩へ熱いメッセージが送られました。高校生にとって親のありがたさを再認識する機会となったようです。また参加した保護者も同年代の講師の話に熱心に聞き入っていました。

「ビュースター」で天体観察



10月14～16日にかけて、厳原運動公園など対馬市の4ヶ所で、動く天文台アストロカー「ビュースター」による天体観望会が行われました。

15日の鶏鳴小学校グラウンドで行われた昼間の観望会には、約100名の参加があり、通常では見ることのできない太陽のコロナ・黒点などを見ることができ、子供達は「すごい、すごい」と歓声を上げていました。

健康に関心示す
健康づくり推進大会に
1500人



平成15年度まで厳原町で開催されていた「厳原町健康まつり」が、対馬市になって装いも新たに「対馬市厳原町健康づくり推進大会」として、10月16日に対馬市役所1階及び駐車場で開催されました。

会場には、健康相談や成人歯科健診、骨密度測定、救命手当体験、写真展など12のコーナーが並び、1500名を超える市民が来場。自分の健康づくりのために熱心に質問するなど、健康について市民の関心の大きさがうかがえた大会になりました。

高齢者パークゴルフ大会



9月24日、グリーンピアつしま・パークゴルフ場で、高齢者パークゴルフ大会が開催されました。

当日は、秋空の下、地域の高齢者や老人クラブ会員ら約140人が参加して、額の汗を拭いながら一生懸命プレーしていました。

競技では、7人がホールインワンを出すなど、ハイレベルな戦いで、大いに盛り上がりました。

韓国が眺望できる絶好の景勝地であり、なだらかな地形と安定した海風が吹く対馬北部の「千俵山エリア」をスカイスポーツの拠点としてPRしていこうと発足した同クラブは、これまで3回の「パラグライディング対馬大会」を開催しており、対馬をはじめ、大分県や東京都、韓国な



スカイクラブ対馬 第1回パラグライディング大会

10月15日、16日の2日間、上県町佐護地区の千俵山でスカイクラブ対馬主催の第1回パラグライディング大会が行われました。

韓国が眺望できる絶好の景勝地であり、なだらかな地形と安定した海風が吹く対馬北部の「千俵山エリア」をスカイスポーツの拠点としてPRしていこうと発足した同クラブは、これまで3回の「パラグライディング対馬大会」を開催しており、対馬をはじめ、大分県や東京都、韓国など日韓の選手達が参加して飛行技術を競っています。

今回の大会では、クラブのメンバー8人がさわやかな風に乗って大空を舞いました。

メッセージの伝達を受ける松村市長



赤い羽根共同募金が始まりました

10月1日、対馬空港で「赤い羽根空の第一便メッセージ伝達式」が行われました。厚生労働大臣、中央共同募金会会長のメッセージが、福岡発のANA 4901便の乗務員から、松村市長、廣田社協会長に渡され、今年の赤い羽根共同募金運動が始まりました。

対馬 福岡間の航空便が増便



DHC8-Q400型機

テープカットの様子



10月1日から、対馬 福岡の航空路線に、エアニッポンネットワーク(ANAグループ)のプロペラ機DHC8 Q400型機(74席)が運航を始め、これまでの1日ジェット便4往復から、ジェット便3往復、プロペラ便3往復の6往復に増便されました。



「フェリーあがた」で事故対策訓練

10月5日、比田勝海上保安署が「フェリーあがた」を使って旅客船事故対策訓練を実施しました。訓練には、海上保安署をはじめ、福岡航空基地、対馬市消防本部上対馬出張所、九州郵船(株)、博多海陸(株)の関係者総勢58名が参加し、フェリーあがたの機関室から火災が発生したとの想定で、関係機関への情報伝達、巡視船による消火、負傷者の搬出、ヘリコプターによる負傷者の吊り上げなどの訓練が行われました。

魚釣り体験
～体験プラザ「かみつしま」～

つり上げた魚を手に満足の参加者



10月16日、舟志湾で体験プラザ「かみつしま」の自然体験「魚釣りに挑戦しよう」が行われ、町内の4年生以上の小学生ら21名が参加しました。

大物は釣れませんでした。キスやアジ、カワハギなどが釣れるたびに歓声が上がリ、参加した子どもたちは釣り体験をとて楽しんでいました。

10月2日、陸自対馬駐屯地(川井修一司令)で創立25周年記念行事が行われ、式典のあと、音楽隊による演奏や戦闘訓練が披露されました。また、11時40分から、陸・海・空の自衛隊員、車両、ヘリコプターなどによる市中パレードが行われたほか、駐屯地が一般の方に開放され、車両体験試乗や装備品の展示、隊員やその家族の美術品展示、輪投げゲームなどが楽しめる子ども広場、野点などが行われました。

陸自駐屯地で
創立25周年記念行事



勇壮な市中パレード

財務課からのお知らせ!

平成17年度予算執行状況 (平成17年9月30日現在)をお知らせします。

17年度の一般会計の歳入状況は、139億873万円が収入済みで執行率は35.7%となっています。なかでも国庫支出金、県支出金、市債については事業完了後に交付されるため低い執行率となっています。

一方歳出は、122億7,902万円が支出済みで執行率は31.5%となっています。建設工事が多い農林水産業費、土木費は、完成が3月に集中するため執行率が低くなっています。

特別会計については、48億2,556万円が収入済みで執行率は35.1%、歳出は55億9,856万円が支出済みで執行率は40.8%となっています。

特別会計については歳入より歳出の方が多くなっていますが、この足りない分については一般会計からの一時借入れでまかっています。

一般会計

区 分		歳 入		(率:%)
		予算額	収入済額	執行率
1	市税	29億4,260万円	13億4,733万円	45.8
2	地方譲与税	3億9,109万円	1億5,480万円	39.6
3	利子割交付金	3,000万円	1,113万円	37.1
4	配当割交付金	500万円	175万円	35.0
5	株式等譲渡所得割交付金	250万円	1万円	0.4
6	地方消費税交付金	3億4,000万円	2億595万円	60.6
7	自動車取得税交付金	8,000万円	2,746万円	34.3
8	国有提供施設等所在市町村助成交付金	400万円	0円	0.0
9	地方特例交付金	1億円	1億732万円	107.3
10	地方交付税	141億1,194万円	103億3,543万円	73.2
11	交通安全対策特別交付金	350万円	302万円	86.3
12	分担金及び負担金	3億1,333万円	1億795万円	34.5
13	使用料及び手数料	4億1,600万円	1億8,657万円	44.8
14	国庫支出金	63億8,287万円	7億6,738万円	12.0
15	県支出金	46億2,065万円	1億8,953万円	4.1
16	財産収入	1億1,439万円	3,314万円	29.0
17	寄附金			
18	繰入金	23億6,772万円	0円	0.0
19	繰越金	3億6,381万円	3億6,381万円	100.0
20	諸収入	8,325万円	4,475万円	53.8
21	市債	62億9,530万円	2,140万円	0.3
計		389億6,795万円	139億873万円	35.7

区 分		歳 出		(率:%)
		予算額	支出済額	執行率
1	議会費	2億5,156万円	1億4,388万円	57.2
2	総務費	54億3,367万円	20億5,956万円	37.9
3	民生費	57億82万円	21億2,208万円	37.2
4	衛生費	41億3,121万円	13億5,952万円	32.9
5	労働費			
6	農林水産業費	63億8,375万円	7億671万円	11.1
7	商工費	4億99万円	1億3,614万円	34.0
8	土木費	60億48万円	6億7,778万円	11.3
9	消防費	10億7,259万円	4億4,894万円	41.9
10	教育費	25億5,504万円	12億1,138万円	47.4
11	災害復旧費	3,318万円	1,204万円	36.3
12	公債費	68億9,083万円	33億5,559万円	48.7
13	諸支出金	1億69万円	4,540万円	45.1
14	予備費	1,314万円	0円	0.0
計		389億6,795万円	122億7,902万円	31.5

特別会計

会 計 名	予 算 額	歳 入		歳 出		(率:%)
		収入済額	執行率	支出済額	執行率	
1	診療所特別会計	2億3,110万円	5,693万円	24.6	8,821万円	38.2
2	公共用地先行取得特別会計	411万円	411万円	100.0	207万円	50.4
3	国民健康保険特別会計	46億8,311万円	15億3,341万円	32.7	19億9,779万円	42.7
4	老人保健特別会計	42億1,963万円	17億1,518万円	40.6	18億4,775万円	43.8
5	介護保険特別会計	26億3,632万円	10億1,181万円	38.4	10億5,275万円	39.9
6	特別養護老人ホーム特別会計	4億8,340万円	1億5,829万円	32.7	2億2,668万円	46.9
7	簡易水道事業特別会計	13億7,543万円	2億9,240万円	21.3	3億4,514万円	25.1
8	集落排水処理施設特別会計	2,360万円	1,677万円	71.1	1,062万円	45.0
9	旅客定期航路事業特別会計	4,236万円	1,906万円	45.0	2,325万円	54.9
10	風力発電事業特別会計	3,650万円	1,760万円	48.2	430万円	11.8
計		137億3,556万円	48億2,556万円	35.1	55億9,856万円	40.8



水道事業企業会計

区 分	予 算 額	収入・支出済額	執行率	(率:%)
収益的収入	2億7,425万円	1億1,978万円	43.7	
収益的支出	2億6,991万円	8,143万円	30.2	
資本的収入	1億1,840万円	0円	0.0	
資本的支出	1億7,947万円	1,954万円	10.9	

基金・市債・借入金残高

区 分	金 額	市民一人あたり額	
基金 現在高	74億4,633万円	18万7千円	
内訳	財政調整基金	12億1,208万円	3万円
	減債基金	19億8,638万円	5万円
	振興基金	10億5,100万円	2万5千円
	まちづくり基金	10億円	2万5千円
	高齢者福祉基金	8億6,230万円	2万2千円
	その他基金(11基金)	13億8,047万円	3万5千円
市債 現在高(一般会計)	644億7,688万円	161万5千円	
一時借入金 現在高	0円	-	